

## 平成27年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援金申請事業概要一覧

NO	対象事業	申請団体名	代表者名	申請事業名	実施場所	実施期間	課題	事業内容	目標	総事業費 (円)	申請額 (円)	備考
1	スタート事業	キョウト タンバ 京都丹波・フレッ シユ農産グルー プ	カイチョウ 会長 ハタ ヒロシ 畑 博	「亀岡産農畜産物物語」～都市住民との交流で地域に輝きを～	京都市内	平成27年4月17日～平成28年3月31日	亀岡は京野菜や畜産物の出荷量で府内有数だが、認知度が低い。また、農業従事者の担い手不足が深刻さを増している。	京都市内の消費者と直接触れ合う機会をつくり、亀岡産野菜等の認知度を向上させる。(月1回開催予定)	年間延べ約50,000人の都市住民との交流を図り、認知度向上につなげる。	283,520	100,000	
2	スタート事業	カメオカ 亀岡ものづくり シンコウカイ 振興会	カイチョウ 会長 カミ アキヒロ 加美 暁弘	工芸家紹介パンフレット	市内各所	平成27年4月1日～平成28年3月31日	亀岡市内には優れた作品を製作する工芸家が多数存在するが、作品が目に触れる機会が少ない。	工芸活動を通じて、亀岡在住の工芸家のブランド化や亀岡市の新たな観光資源創出につなげる。	市内に活動拠点を置く工芸家の作品紹介などをまとめた冊子を作成し、配布を行う。 作成部数:4,000部	100,000	100,000	
									小計	383,520	200,000	

## 平成27年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援金申請事業概要一覧

NO	対象事業	申請団体名	代表者名	申請事業名	実施場所	実施期間	課題	事業内容	目標	総事業費 (円)	申請額 (円)	備考
3	ステップアップ事業	カメオカ 亀岡みらいパ ース	ダイヒョウ 代表 オオエ ヒロ イチ 大江 広一 ロウ 郎	みんなで作ろう！ 亀岡の未来図	法華寺、ガレリ アかめおか ほ か	平成27年4 月1日～平 成28年3月 31日	・伝統や技術が若い世 代に伝わっておらず、 後継者不足。  ・新たな魅力を作り出 す若い世代と年配者の 交流の場が無い。	亀岡の魅力を活かそう亀スゴっ！5回開催  ・フェアトレードで亀岡から世界へ ・ようこそ亀岡へ ・亀岡の由緒正しき妖怪たち ・亀スゴっ！料理教室 ・亀スゴっ！マルシェ ソーシャル大学2回開催 ・亀岡観光未来図 ・亀岡からみた本能寺の変の真実	様々な立場の参加者が 共に話し合うことで、亀 岡の新たな魅力を掘り 起こす未来図を各々が 探るきっかけづくりとし たい。 参加予定者 亀スゴっ！150名 ソーシャル大学80名	335,903	200,000	H26スタート 事業
4	ステップアップ事業	オフィス コン ジュン Office Com ト Junto	カイチョウ 会長 コジマ 児嶋 きよ み	多文化共生事業 ー外国につなが る子どもと保護 者の支援を通し て	馬路文化セン ターほか	平成27年4 月1日～平 成28年3月 31日	・外国につながる子ど もたちへの日本語指導 を基礎とした学習指導 が必要。  ・指導方法や評価に関 する講座の開講が必要 など	ひまわり教室 月3回火曜日夜間に学習指導を実施 指導者研修 指導方法、評価の研修会の開催 ひまわり教室に来られない児童を対象とし た訪問指導 子どもグローバルセッション 多文化共生を理解する場づくり	学校や保護者などとの 協力で、外国につなが る子どもの学習指導を 成績につなげ、自己肯 定感を高めたい。 ひまわり教室 年間30 回開催、参加者各回5名 程度など	324,000	200,000	H25、H26ス テップアップ 事業
5	ステップアップ事業	ホウジン NPO法人ブ ルーイーグルス	ダイヒョウジ 代表理事 タナカ ヨシオ 田中 義雄	青色回転灯を装 備した車両によ る青色防犯パト ロール	亀岡市内全域	平成27年4 月1日～平 成28年3月 31日	・不審者の出没や児童 への声掛け、犯罪など の発生抑止が必要  ・犯罪抑止に必要な地 域コミュニティの機能低 下	青色回転灯を装備した車両による市内全 域のパトロール  児童の登下校の見守り活動 独居高齢者の見守り、空き家巡回など	亀岡市内の事件発生件 数を前年比30%減  パトロール実施者、車 両の増加  安全・安心な地域コミュ ニティの構築	300,000	200,000	H25ステップ アップ事業

## 平成27年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援金申請事業概要一覧

NO	対象事業	申請団体名	代表者名	申請事業名	実施場所	実施期間	課題	事業内容	目標	総事業費(円)	申請額(円)	備考
6	ステップアップ事業	ナマ生ごみでおいしい野菜と美しい花を育てる会	カイチヨウ 会長 タナカ ハルミ 田中 春美	捨てればゴミ・生かせば資源	ガレリアかめおかほか	平成27年5月8日～平成28年3月31日	循環型社会の意識がまだ十分に浸透しておらず、3Rの具体的な実践を通じて意識を高める必要がある。	生ごみの処理や堆肥化、使用済み天ぷら油の再利用、分別ごみについての学習会などの開催を行う。(8回開催)	学習会などの開催を通じて、分別やごみの再資源化を進める。 参加予定者:100名	200,000	165,000	H26ステップアップ事業
7	ステップアップ事業	シヨウ ジ シエン 障がい児支援団体キッズ・バリアフリー	リジチヨウ 理事長 スエヨシ リカ 末吉 理花	障がいの有無に関わらず共に遊び学ぶ場支援	ガレリアかめおかなど	平成27年4月3日～平成28年3月31日	障がいと向き合う子どもたちの家族を支える場が不足している。また、周囲の人の理解や情報も不足している。	・親子の絆を深めるための「親子ハンドマッサージ」講座(年4回開催) ・子どもたちへの共感教育の機会として講演会開催 ・子育てに関する相談支援場所などを紹介するリーフレットの製作(2,000部)	・40組の家族の、親子で寄り添う時間づくり ・100名の子どもへ人とつながる大切さを伝える ・家庭で孤立し、悩んでいる方への情報提供	234,500	200,000	H25スタート事業 H26ステップアップ事業
8	ステップアップ事業	わたぼうしの会	ダイキョウ 代表 イノウエ マユミ 井上 真由美	～なんたんで普通にくらすことⅡ～青野浩美さんコンサート	ガレリアかめおか	平成27年4月1日～平成27年10月30日	医療ケアが必要とされる人が安心して暮らせる社会づくりが必要である。	気管切開をした声楽家のコンサートを通じて、自分自身の障害を受け入れること、医療ケアのことなどを広く一般市民にPRする。 平成27年6月27日(土)開催。定員150名	医療的ケアで困っている人の気持ちや実情の周知につなげる。	200,000	200,000	

## 平成27年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援金申請事業概要一覧

NO	対象事業	申請団体名	代表者名	申請事業名	実施場所	実施期間	課題	事業内容	目標	総事業費 (円)	申請額 (円)	備考
9	ステップアップ事業	ハウジングモリノウ NPO法人森と農園のある暮らし	リジチヨウ 理事長 隅田 恵子	就活カフェ	京都丹波若者サポートステーション	平成27年6月1日～平成28年3月31日	年齢に関係なく、就業意欲はあるが、自らのコミュニケーション能力に不安を抱える人が多く存在する。	若者の就労につながるテーマで茶話会やセミナーを開催し、コミュニケーション能力を身に付ける場とする。(月2回程度の開催)	参加型のセミナーに徹することで、参加者の就労につなげる。	200,000	200,000	H26ステップアップ事業
10	ステップアップ事業	ハウジングカメオカ NPO法人亀岡子育てネットワーク	リジチヨウ 理事長 タナカ ミカコ 田中 美賀子	0・1・2・3歳親子room COCOいく	ふらっとHOUSE(追分町)ほか	平成27年4月1日～平成28年3月31日	出産から乳幼児期にかけて、子育てのノウハウを学ぶ機会の減少、メディアの影響などで、子育てに関する孤独感や不安を感じる親が多い。	子どもの月齢によってクラス分けし、親子が自然にふれあえるあそびなどを通して、子育てのノウハウを伝える。今年度は参加費を抑えたクラスを追加し、これまで参加しにくかった親子の参加を促す。	子育てが楽しいものと感じられるよう、孤独感や不安感の減少につなげる。	946,000	200,000	H25、H26ステップアップ事業
11	ステップアップ事業	イチシャ キョウト シャ (一社)京都社会福祉士会中 ウブシブ クチタン チク 部支部口丹地区	ダイヒョウ 代表 マエダ ナオミ 前田 直美	第13回社会福祉公開講座	ガレリアかめおか	平成27年5月8日～平成28年3月31日	社会福祉に関して、身近な居場所づくりに関心があるが、なかなか出向いていただけない方がいる。	居場所づくりのなかで、認知症に焦点を当て、認知症カフェに関する公開講座を開催する。(平成28年2月予定)	高齢者が安心して地域で暮らす場づくり、福祉活動への啓発につなげる。	120,000	120,000	H26ステップアップ事業

## 平成27年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援金申請事業概要一覧

NO	対象事業	申請団体名	代表者名	申請事業名	実施場所	実施期間	課題	事業内容	目標	総事業費 (円)	申請額 (円)	備考
12	ステップアップ事業	カメオカ エキマエカイハツ 亀岡駅前開発 推進協議会	カイチョウ 会長 オオヤマ ハジメ 大山 肇	亀岡駅南コンパクトシティー推進事業	亀岡駅南商店街一帯	平成27年4月1日～平成28年3月31日	亀岡駅前商店数が減り、活気が無くなっている。駅前を活性化することでコンパクトなまちづくりが必要である。	コンパクトシティー推進に向けて、機運を盛り上げるための講演会やセミナーを開催する(年4回)。また、その内容を元にワークショップを開催し、今後の方向性を探る。	コンパクトシティー構想への理解促進につなげる。	300,000	200,000	
13	ステップアップ事業	ホウジンカメオカ NPO法人亀岡 ヒト シンゼン 人と自然のネットワーク	ダイヒョウ 代表 ウエダ ミノル 上田 稔	アユモドキ架け橋プロジェクト2015	亀岡市内及び岡山市内	平成27年6月1日～平成28年3月31日	アユモドキの認知度や関心が深化していない。	アユモドキの飼育や啓発活動を行う岡山の関係者と接触し、そのノウハウを亀岡市に伝える報告会などを開催するほか、啓発活動を展開する。	アユモドキの認知度の上昇と、亀岡と岡山の子どもたちの交流の実現。	148,200	128,000	
14	ステップアップ事業	ミヤガワゴウシ カイ 宮川郷志会	カイチョウ 会長 シバタ マサノブ 柴田 眞布	ふるさと活性化事業	宮前町	平成27年4月1日～平成28年3月31日	人口の減少や高齢化が進む中で、地域活性化の取り組みが必要である。	地域に根ざした地場産業育成の一環として、遊休地を活用した農作物の栽培、加工に取り組む(サツマイモを使用)	地域に根ざした地場産業の育成につなげる。	200,000	200,000	
小計										3,508,603	2,213,000	

## 平成27年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援金申請事業概要一覧

NO	対象事業	申請団体名	代表者名	申請事業名	実施場所	実施期間	課題	事業内容	目標	総事業費 (円)	申請額 (円)	備考
15	市民連携事業	ヒガシタツチヨウ エ 東堅町切り絵 サークル	ダイヒョウ 代表 タツトミ ヒロユキ 達富 弘之	切り絵画集「京都 丹波(亀岡地域) の秋祭り」の作成	亀岡市内全域	平成27年4 月1日～平 成28年3月 31日	亀岡地域には多くの伝 統文化や行事が存在 するが、徐々に失われ つつあり、記録も十分 に残されていない。	亀岡地域の秋祭りの取材を行い、切り絵な どを中心にした研究誌を作成する。 作成部数:500部	研究誌の作成により、 市内を中心とする秋祭 りをビジュアルで見ること が可能になり、観光資 料として活用につながる。 。	536,640	386,000	連携パート ナー 中央公民館 切り絵サークル
16	市民連携事業	ホウジン NPO法人プロ ジェクト保津川	ダイヒョウリジ 代表理事 ハラダ サダオ 原田 禎夫	これからの地域 を担う次世代人 材育成事業「じぶ ん未来塾」	団体会議室ほ か	平成27年6 月1日～平 成28年3月 31日	市民が豊かな観光資 源の価値を見出せて いない。また、その結果 として観光業における 人材不足が深刻であ る。	中学生・高校生を主な対象とした観光交流 講座を実施し、「就業力」の向上を図る。 (10名程度を想定)	亀岡市の魅力の再発見 を通じて、ふるさとへの 愛着を深める。	1,345,088	1,000,000	連携パート ナー 京・くろかる 隊
17	市民連携事業	カメオカ 亀岡サンセット ジツコウ インカイ フェス実行委員 会	ダイヒョウ 代表 オシノ アツシ 押野 真志	亀岡マルシェ Vol.2	保津川河川敷	平成27年4 月1日～平 成27年12月 31日	亀岡には音楽やアート クラフト発表の場が少 ない。また、第一次産 業の衰退も深刻であ る。	マルシェを開催し、発表の場作りをするほ か、亀岡の農産物などを使った飲食ブース などで魅力を発信する。また、間伐材やリ ユース食器の活用などを通じ、環境に優し いイベントづくりを実施する。(2日間開催)	亀岡産野菜の販路拡大 や木材の利用促進など につなげる。(来場者 10,000人目標)	2,500,000	1,000,000	連携パート ナー NPO法人プ ロジェク保 津川

## 平成27年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援金申請事業概要一覧

NO	対象事業	申請団体名	代表者名	申請事業名	実施場所	実施期間	課題	事業内容	目標	総事業費 (円)	申請額 (円)	備考
18	市民連携事業	ビジュアル みずのき美術館 シャフク ショウカ ((社福)松花 エン 苑)	リジチョウ 理事長 サイトウ ジロウ 西藤 二郎	丹波国分寺跡での晩餐会	丹波国分寺跡	平成27年6月1日～平成28年3月31日	亀岡の農産物に対する認知度が低く、後継者不足が深刻である。	晩餐会を実施し、おいしく食べることを農業生産者、シェフ、消費者が共有する機会づくりとする(2回開催)。	創造的な料理や設えを学ぶことで、生産者のモチベーション向上につなげるほか、亀岡の資源発信につなげる。	1,030,000	1,000,000	連携パートナー (有)graf
									小計	5,411,728	3,386,000	

## 平成27年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援金申請事業概要一覧

NO	対象事業	申請団体名	代表者名	申請事業名	実施場所	実施期間	課題	事業内容	目標	総事業費 (円)	申請額 (円)	備考
19	行政連携事業	ホウジン NPO法人みんな のネットワーク	リジテョウ 理事長 サカモト ノブオ 坂本 信雄	アユモドキの保 全と京都サンガ の応援事業	亀岡市内	平成27年4 月10日～平 成28年3月 31日	【政策推進課提示】 京都スタジアム(仮称) を含む京都・亀岡保津 川公園の整備を進め るうえで、参加意識・機 運の高まりが十分では ない。	ホームチームとなる京都サンガの応援と天 然記念物アユモドキの保全を一体的に盛り 上げるため、寄付付きグッズの開発を行 う。今年度はロゴマークの選定と試作品の 開発を実施する。	自然環境保全やにぎわ いづくりにつなげる。	3,071,360	1,000,000	テーマ提示担 当課 政策推進課
									小計	3,071,360	1,000,000	